令和3年度　事務事業評価調書	施策名	森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興	施策コード	07012

【見直し区分】
①普及啓発　②会議等　③調査実務　④窓口業務等
⑤施設整備・維持等　⑥委託業務　⑦補助事業　⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進　②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進　④3Rの推進による廃棄物の削減　⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
①　対応済
②　今回見直しを検討
－　対応が不要

【見直し結果（S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で①②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応　△検討継続

整理番号	扶番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	うち一般財源	執行体制 本庁	出先機関	人工計	フルコスト（千円）	一次政策評価 対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価意見	ACTION 結果への対応（令和4年度） 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society 5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
0601		－	事務	林業木材課総合調整業務	②	課内の財務、研修、道議会事務、文書事務、予算・決算等課内の庶務、管理・監督に関する事務全般、林業・木材産業振興政策の企画・立案に関する事務	林業木材課	0	0	0	8.0	3.5	11.5	89,815		現状維持	林業・木材産業の振興に向け、引き続き、政策の企画・立案に取り組むとともに、課内の庶務、管理監督に係る事務を継続する必要があるため。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0602		－	一般	林業関係職員研修事業費	②	林業関係職員の研修計画の策定、実施及び庁内の調整業務並びに国（林野庁）が行う林業関係業務研修に係る総合窓口事務	林業木材課	0	1,640	1,640	0.2	0.3	0.5	5,545		現状維持	林業・木材産業の振興に向け、引き続き、研修を通じた職員の知識・能力等の向上を図る必要があるため。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0603		07071	事務	森林整備加速化・林業再生事業費	②	森林整備加速化・林業再生事業に関する事務	林業木材課	0	0	0	0.1	0.2	0.3	2,343		現状維持	当該事業により設置された施設の利用状況等について、引き続き、実態調査を継続する必要があるため。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0604		－	一般	林業成長産業化地域創出モデル事業費	⑦	地域の森林資源の循環利用を進め、林業・木材産業の成長産業化を図るため、地域構想に基づき先進的な取組を行う地域に支援する事業	林業木材課	0	101,023	191	0.5	0.2	0.7	106,490		現状維持	林業・木材産業の成長産業化を図るため、先進的な取組を行う地域へ引き続き支援する必要があるため。	－	⑤	①	地域の森林資源の循環利用を進め、林業・木材産業の成長産業化を図るための補助事業であり森林吸収量の確保に貢献（補助内容が既対応）	－	⑥	①	先進技術を活用した機械の導入支援により、林業・木材産業における業務の省力化・効率化等を図るもの（補助内容が既対応）	－	－					現状維持					
0605		－	一般	スマート林業構築推進事業費	⑥	森林施業や原木流通などの効率化・省力化や需要に応じた高度な木材生産等を可能にするため、ICT等の先進的な技術を活用したスマート林業を構築する事業。	林業木材課	0	12,811	6,676	1.0	0.0	1.0	20,621		現状維持	令和2年度に策定した「北海道スマート林業推進方針」に基づき、先進技術の道内への導入・実践、普及の取組を進めるとともに、ICT等を活用できる人材育成を図り、北海道らしいスマート林業の取組を加速化する必要があるため。	－	⑤	①	可能な範囲で電子化・オンライン化を実施済。また、委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討。	○	⑥	①	ICT等の先進技術を活用したスマート林業の普及・推進に向け、現地実演会や試行支援を実施。また、オンライン配信なども可能な範囲において対応済み。	○	①	オンライン配信を活用するなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施。			北海道Society5.0を推進し、農林水産業の持続的な発展を図るため、未来技術を活用した産業振興は重要であることから、モデル事業の検証を実施し事業の高精度を検討するなど、取組の一層の推進を検討すること。	現状維持					引き続きICT等の先進技術を活用し森林施業や原木流通などの効率化・省力化や需要に応じた高度な木材生産等を可能にするスマート林業の実現に向け事業を推進する。
0606		－	一般	合板・製材・集成材等の国際競争力の強化を図るため、木材加工流通施設等の整備や原木を供給するための間伐材の生産、路網の整備等、生産性向上等に向けた取組を一体的に推進する事業	⑦	合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策等事業費	林業木材課	1,657,667	0	0	0.7	4.4	5.1	39,831		現状維持	北海道森林づくり基本計画の施策の展開方向である「木材産業等の健全な発展」の実現に向け、市場のニーズに対応した製品の高付加価値化や品質・性能の確かな製品の供給による木材産業の競争力強化のため、生産体制の整備を一層促進していく必要があり、引き続き事業を実施していく。	－	⑤	①	木材加工施設整備や高性能林業機械の導入、間伐材の生産等に対する補助事業であり森林吸収量の確保に貢献（補助内容が既対応）	－	⑥	①	先進技術を活用した機械の導入支援により、林業・木材産業における業務の省力化・効率化等を図るもの（補助内容が既対応）	－	－					現状維持					
0607		－	事務	木材需給に関する事務	②	「各種林産関係工場動態調査（毎月・毎年）」等及び「原木及び木製品の流通見通し調査（毎四半期）」の実施と、「木材需給情報（毎月）」及び「北海道木材需給実績」等調査結果の公表に関する事務	林業木材課	0	0	0	1.9	2.5	4.4	34,364		現状維持	いずれの調査も木材産業・林産業の現状と見通しを把握し、事業者の経営判断資料及び国・道含めた政府機関の施策検討資料として必要であるため、現行の内容を継続する。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0608		－	事務	流域林業活性化に関する事務	②	「流域」を単位とした森林整備水準の向上、国産材産地の形成を著実に推進するシステム確立に関する事務	林業木材課	0	0	0	0.2	1.9	2.1	16,401		現状維持	引き続き、流域森林・林業活性化センターの運営に対する支援、各種情報の収集・提供に取り組む必要があるため。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0609		－	事務	木材需要推進に関する事務	②	木材の需要拡大を目的として、関係団体等と連携した道産木材利用促進の取り組み、HPやイベント等による木材の利用に関する普及PRの実施や道民からの相談等への対応などを行う事務	林業木材課	0	0	0	1.7	1.1	2.8	21,868		現状維持	道産木材の利用促進の取組は、北海道森林づくり基本計画に示されている「木材産業等の健全な発展」の実現及び、木材への炭素貯蔵による「ゼロカーボン北海道」へ貢献するため、今後も必要。	○	④⑤	①	道産木材の利用促進により木材への炭素貯蔵を進め、温室効果ガス吸収源対策を実施している。会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み。	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0610		－	事務	HOKKAIDO WOOD推進事業費（都市の木造化促進事業費）	②	道産木材製品（HOKKAIDO WOOD）の利用拡大を図るため、木造率の低い中高層・非住宅建築の木造化に向けた建築プランの作成や普及PRの取組を実施し、都市の木造化・木質化を促進する。	林業木材課	0	0	0	0.5	0.2	0.7	5,467		拡充	道産木材の利用促進は、北海道森林づくり基本計画の「木材産業等の健全な発展」の実現及び「ゼロカーボン北海道」に貢献するため、更なる利用拡大が求められており、道民の身近にHOKKAIDO WOODがある暮らしの実現に向けた普及PRの取組強化が必要。	○	④⑤	①	道産木材の利用促進により木材への炭素貯蔵を進め、温室効果ガス吸収源対策を実施している。会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み。	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施			ゼロカーボン北海道実現の観点から、産業支援において、事業者による脱炭素経営の取組を促進するとともに、経済的な負担とのバランスにも配慮しながら、より一層、環境と経済の好循環の創出につながるよう、事業内容を検討すること。	拡充					ゼロカーボン北海道実現に向け、木造率の低い中高層建築物や非住宅における道産木材の利用促進を図るほか、企業等と連携した「HOKKAIDO WOOD BUILDING」登録制度を活用した普及PR、非住宅建築物への補助など、「HOKKAIDO WOOD」ブランドを活用した取組を展開する。
0613		－	事務	地域材利用の促進に関する事務	②	公共建築物等の木造化・木質化の推進や、間伐材の利用の推進、地域材の新技術に関する関係機関等との調整・利用促進など、地域材の利用促進のための施策推進・企画・調整事務	林業木材課	0	0	0	1.5	3.7	5.2	40,612		現状維持	道産木材の利用促進の取組は、北海道森林づくり基本計画に示されている「木材産業等の健全な発展」の実現及び、木材への炭素貯蔵による「ゼロカーボン北海道」へ貢献するため、今後も必要。	○	④⑤	①	道産木材の利用促進により木材への炭素貯蔵を進め、温室効果ガス吸収源対策を実施している。会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み。	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施			ゼロカーボン北海道実現の観点から、産業支援において、事業者による脱炭素経営の取組を促進するとともに、経済的な負担とのバランスにも配慮しながら、より一層、環境と経済の好循環の創出につながるよう、事業内容を検討すること。	現状維持					ゼロカーボン北海道実現に向け、長期間炭素を固定する建築物や家具等における道産木材の利用促進を図るため、「HOKKAIDO WOOD」ブランドを活用した取組を展開する。
0614		－	事務	HOKKAIDO WOOD推進事業費（販売促進事業費）	②	トドマツなど道産木材製品（HOKKAIDO WOOD）の販路拡大を図るため、海外向けプロモーション活動や販売促進に向けた取組を展開する。	林業木材課	0	0	0	0.5	0.0	0.5	3,905		現状維持	道産木材の利用促進の取組は、北海道森林づくり基本計画に示されている「木材産業等の健全な発展」の実現及び、木材への炭素貯蔵による「ゼロカーボン北海道」へ貢献するため、今後も必要。	○	④⑤	①	道産木材の利用促進により木材への炭素貯蔵を進め、温室効果ガス吸収源対策を実施している。会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み。	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0615		－	事務	HOKKAIDO WOOD推進事業費（木育・木質空間創造事業費（ハード））	②	北側ロビーにおいて、「新北海道スタイル」に対応した木質化をモデル施工し、広く木材の良さをPRするとともに、これらの成果を市町村の公共施設や民間施設へ波及させる。	林業木材課	0	0	0	0.4	0.0	0.4	3,124		現状維持	引き続き道庁ロビーにおいて、「新北海道スタイル」に対応した木質化をモデル施工し、広く木材の良さをPRするとともに、これらの成果を市町村の公共施設や民間施設へ波及させるため。	○	④⑤	①	道産木材の利用促進により木材への炭素貯蔵を進め、温室効果ガス吸収源対策を実施している。会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み。	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0616		－	事務	HOKKAIDO WOOD推進事業費（道産広葉樹利用促進事業費）	②	道産広葉樹の付加価値向上と道産木材のPRを図るため、広葉樹原木の安定供給やダケカンバパット製品の普及に取り組み、道産広葉樹材の利用を促進する。	林業木材課	0	0	0	0.2	0.0	0.2	1,562		現状維持	道産木材の利用促進の取組は、北海道森林づくり基本計画に示されている「木材産業等の健全な発展」の実現及び、木材への炭素貯蔵による「ゼロカーボン北海道」へ貢献するため、今後も必要。	○	④⑤	①	道産木材の利用促進により木材への炭素貯蔵を進め、温室効果ガス吸収源対策を実施している。会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み。	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0617		－	事務	木材加工業の振興対策に関する事務	②	事業体に対する計画策定等の支援・指導、木材加工工場実態調査（集成材・乾燥材等）の実施・提供に関する事務	林業木材課	0	0	0	1.0	1.7	2.7	21,087		現状維持	北海道森林づくり基本計画の施策の展開方向である「木材産業等の健全な発展」の実現に向け、木材加工業の振興対策に必要な事務であり、着実に事務を実施していく。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0618		－	事務	木材流通対策等に関する事務	②	木材の流通対策、JAS制度の普及指導、木材の市況調査等に関する事務	林業木材課	0	0	0	1.1	2.4	3.5	27,335		現状維持	北海道森林づくり基本計画の施策の展開方向である「木材産業等の健全な発展」の実現に向け、木材の流通体制の整備推進に必要な事務であることから引き続き実施していく。	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0619		－	一般	森林整備活性化事業費	⑦	森林整備活性化資金の貸付対象事業を実施する森林所有者に対し助成する事業	林業木材課	0	1,391	1,391	0.1	0.1	0.2	2,953		現状維持	（株）日本政策金融公庫との連携により長年継続している広域的な森林整備事業施所があり引き続き支援が必要なため、現状の事業規模で実施する。	－	⑤	①	森林整備活性化資金の借入者に対する補助事業であり、森林吸収量の確保に貢献（補助内容が既対応）	－	－	－		－	－					現状維持					
0620		－	一般	一般事業事務費（農林漁業資金管理指導費）	⑧	貸付対象事業に係る調査、公有林整備に係る資金の借入に関する指導等の事務	林業木材課	0	3,810	0	0.3	0.4	0.7	9,277		現状維持	（株）日本政策金融公庫の依頼を受けて調査・指導を行っており、同公庫の依頼内容・業務量が変わる見込みがないことから、現状の事業規模で実施する。	－	－	－		－	－	－					現状維持					

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	執行体制 うち一般財源	本庁	出先機関	人工計	フルコスト（千円）	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応（令和4年度） 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価 意見への対応状況
0621		ー	一般	一般事業事務費(農林漁業信用基金受託事業費)	⑧	農林漁業信用基金林業部門の総合的な推進、保証付き融資の推進及び林業・木材産業の円滑な運営を図るため、受託して行う必要な調査等の事務	林業木材課	0	722	0	0.1	0.2	0.3	3,065		現状維持	(独)農林漁業信用基金の依頼を受けて調査・指導を行っており、同基金の依頼内容・業務量が変わる見込みがないことから、現状の事業規模で実施する。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0622		ー	一般	林業・木材産業改善資金貸付事業費貸付金に関する事務	⑧	林業経営又は木材産業経営の改善に伴い必要な資金を貸し付ける事務等	林業木材課	0	305,035	0	0.7	3.4	4.1	337,056		現状維持	林野庁と連携して林業者・木材産業者への政策融資を行っており、需要があることから現状の事業規模で実施する。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0623		ー	一般	林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計繰出金	⑧	林業経営又は木材産業経営の改善に伴い必要な資金の造成や貸付事務に要する経費を一般会計から特別会計へ繰り出す事業	林業木材課	0	4,724	4,724	0.1	0.0	0.1	5,505		現状維持	林野庁と連携して林業者・木材産業者への政策融資を行うための事務的経費であり、融資の需要があることから現状の事業規模で実施する。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0624		ー	一般	木材産業等高度化推進資金貸付事業費	⑧	木材生産及び流通の合理化の促進等を図るため、道内において木材の生産又は流通を担う事業者に対して低利の資金の貸し付けを行う事務及び森林所有者、林業事業体等に関する林業税制に係る事務	林業木材課	0	1,280,420	(16)	0.6	3.2	3.8	1,310,098		現状維持	林野庁と連携して木材産業者等の経営合理化を支援する融資を行っており、需要があることから現状の事業規模で実施する。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0625		ー	義務費	木材産業等高度化推進資金返還金	ー	木材生産及び流通の合理化の促進等を図るため、農林漁業信用基金から借り入れた資金の返還事務	林業木材課	0	640,230	0	0.1	0.0	0.1	641,011		現状維持																現状維持					
0626		07071	一般	林業・木材産業構造改革事業費	⑦	林業・木材産業の成長産業化の実現に向けて、望ましい林業構造の確立、特用林産の振興、木材利用及び木材産業の体制整備を進める事業	林業木材課	0	1,147,813	713	2.0	5.6	7.6	1,207,169		現状維持	北海道森林づくり基本計画の施策の展開方向である「木材産業等の健全な発展」の実現に向け、市場のニーズに対応した製品の高付加価値化や品質・性能の確かな製品の供給による木材産業の競争力強化のため、生産体制の整備を一層促進していく必要があり、引き続き事業を実施していく。	○	⑤	①	事業の実施により木材利用の体制整備を進め、温室効果ガス吸収源対策を実施。(補助内容が既対応)	○	⑥	①	先進技術を活用した機械の導入により、林業・木材産業における業務の省力化・効率化等を図った。(補助内容が既対応済)	ー	ー				Society5.0の実現の観点から、農林水産業の持続的な発展を図るため、未来技術を活用した産業興隆は重要であることから、取組の一層の推進を検討すること。	現状維持					意欲と能力のある経営体と連携し、木材製品の安定的・効率的な供給等を図るため、高性能林業機械等や木材加工流通施設等のより一層の体制整備を進める。
0627		ー	一般	特用林産振興推進対策費	②	「北海道特用林産振興方針」の進行管理を行うとともに、道産きのこの安全安心の確保に向けた各種施策を実施	林業木材課	0	121	121	0.4	1.2	1.6	12,617		現状維持	本道の特用林産物生産者を取り巻く状況の変化に対応するため、取り組むべき基本方針を示す「北海道特用林産振興方針」に基づき、生産者のニーズに沿った支援を実施していく。	ー	④	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど検討する	ー	⑥	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど検討する	○	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど検討する			会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○	○	ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、会議等においてオンラインやタブレットを活用する。
0628		ー	事務	特用林産物の生産振興に関する事務	②	道内の特用林産物の生産状況等についての調査、特用林産関係団体の育成・指導及び特用林産関係の施設整備の支援	林業木材課	0	0	0	0.7	2.0	2.7	21,087		現状維持	特用林産施策を推進するための基礎資料となる調査や関係団体の育成・指導及び特用林産関係の施設整備への支援を引き続き実施していく。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0629		ー	一般	道産建築材供給力強化対策事業費	⑥	建築材などの付加価値の高い道産木材・木製品の利用を拡大するため、地域関係者の連携による供給力強化に向けた取組のモデルを実証し、全道へ普及する。	林業木材課	0	2,445	2,445	0.3	0.0	0.3	4,788		現状維持	R4以降は、より効果的に建築材への道産木材の供給力強化を図るため実施方法を見直す予定。	ー	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	ー	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	ー	ー				委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○		委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
0630		ー	一般	道産木材保管・利用拡大等対策事業費	⑦	新型コロナウイルス感染症の流行に伴う木材需要の低迷に対処するため、原木の一時保管及び道産木材の利用に対して支援する事業	林業木材課	0	94,000	0	0.2	0.0	0.2	95,562		終了	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による原木滞留について、木材需要の高まりから改善状況であるなど、情勢変化のため。	ー	⑤	①	道産木材の利用促進により木材への炭素貯蔵を進め、温室効果ガス吸収源対策を実施している。(補助内容が既対応)	ー	ー	ー		ー	ー						終了					
0635		ー	事務	森林組合等の振興対策に関する事務	②	森林組合の振興に係る施策の立案・進行管理に関する事務	林業木材課	0	0	0	1.2	3.2	4.4	34,364		現状維持	北海道森林づくり基本計画で定める「林業の健全な発展」の着実な推進に向け、森林組合の経営基盤の健全化を図ることが引き続き必要であることから、今後も継続して実施する。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0636		ー	事務	森林組合の指導・監督及び調査統計等に関する事務	②	関係法令等に基づく森林組合等に対する指導・監督、法令等遵守確認に必要な業務・財産状況報告の徴収、振興局が行う各種許認可事務に係る指導並びに調査統計・分析に関する事務	林業木材課	0	0	0	1.0	5.0	6.0	46,860		現状維持	森林組合法に基づき、森林組合の健全な運営と発展に必要な助言並びに許認可業務を行うことが必要であることから、今後も継続して実施する。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0637		ー	一般	森林組合振興資金貸付金	⑧	森林組合振興資金貸付金の融資に関する事務	林業木材課	0	600,000	(1,496)	0.1	0.0	0.1	600,781		現状維持	森林組合系統事業の強化及び森林組合の経営の安定化を図ることが引き続き必要であることから、今後も継続して実施する。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0638		ー	一般	中核森林組合育成対策事業費	②	厳しい経営環境下においても一定の事業利益を確保できる組織体制と経営基盤を有し、健全な経営を実現できる森林組合を「中核森林組合」と位置づけ、その育成と振興を図る事業	林業木材課	0	1,035	1,035	0.1	0.0	0.1	1,816		現状維持	北海道森林づくり基本計画で定める「林業の健全な発展」の着実な推進に向け、森林組合の経営基盤の健全化を図ることが引き続き必要であることから、今後も継続して実施する。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				拡充					
0639		ー	一般	森林組合指導検査費	②	森林組合等の指導・検査事務	林業木材課	0	385	385	0.1	0.3	0.4	3,509		現状維持	森林組合法に基づき、森林組合の業務及び会計の状況等の改善に係る指導を行い、その経営の向上を図ることが必要であることから、今後も継続して実施する。	ー	④	①	検査等を書面で実施するなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	検査等を書面で実施するなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	検査等を書面で実施するなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0701		ー	事務	森林計画課総合調整等業務	②	人事・予算・文書管理等の内部庶務、森林計画制度に係る施策の企画・立案、関係機関との連絡調整事務など	森林計画課	0	0	0	4.1	0.1	4.2	32,802		現状維持	今後も、効率的、効果的な事務の執行を図る。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0702		ー	一般	森林整備地域活動支援交付金	⑦	適切な森林整備を推進するための森林整備地域活動支援交付金の交付	森林計画課	0	32,619	10,873	0.5	3.2	3.7	61,516		現状維持	計画的かつ集約的な森林施業を進めるための地域活動を支援することにより、適切な森林整備を進め、継続して森林の有する多面的機能の発揮を図る	ー	⑤	①	森林整備地域活動支援に係る取組を進めることで温室効果ガス吸収源対策を実施している。	ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
0703		ー	一般	森林整備地域活動支援基金積立金	⑧	森林整備地域活動支援基金の運用益の積立	森林計画課	0	13	0	0.1	0.0	0.1	794		現状維持	計画的かつ集約的な森林施業を進めるための地域活動を支援することにより、適切な森林整備を進め、継続して森林の有する多面的機能の発揮を図る	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
0704		ー	一般	森林整備地域活動支援推進事業費	②	森林整備地域活動支援交付金の交付事務等の円滑な実施	森林計画課	0	734	300	0.1	0.1	0.2	2,296		現状維持	計画的かつ集約的な森林施業を進めるための地域活動を支援することにより、適切な森林整備を進め、継続して森林の有する多面的機能の発揮を図る	ー	④	①	非接触型のオンライン開催を活用するなど、既に可能な範囲において対応済み。	ー	⑦	①	市町村が主体となった森林整備を進めるため、森林情報等のデータの共有（クラウド化）を実施した。	○	①	今年度、コロナ等の状況に応じてオンライン形式としたが、活発な議論や意見交換等を行うため、終息後は対面形式の会議に戻す予定。				現状維持					
0705		ー	事務	森林環境譲与税・森林経営管理制度に関する事務	②	森林環境譲与税・森林経営管理制度に関する企画・立案・調整に関する事務	森林計画課	0	0	0	1.4	0.1	1.5	11,715		現状維持	引き続き、森林環境譲与税の理解や森林整備を実施する市町村の体制強化及び市町村が行う森林整備等に対する支援する	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0706		ー	一般	森林整備等支援基金積立金	⑧	森林環境譲与税相当額及び基金運用益の積立	森林計画課	0	460,091	460,014	0.1	0.0	0.1	460,872		現状維持	引き続き、森林環境譲与税の理解や森林整備を実施する市町村の体制強化及び市町村が行う森林整備等に対する支援する	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	執行体制 うち一般財源	本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
0707		ー	一般	森林整備等支援事業費	ー	森林整備を実施する市町村の体制強化及び市町村が行う森林整備等に対する支援	森林計画課	24,900	328,392	0	0.1	0.0	0.1	329,173		現状維持	引き続き、森林環境譲与税の理解や森林整備を実施する市町村の体制強化及び市町村が行う森林整備等に対する支援する必要があるため														・ゼロカーボン北海道実現の観点から、産業支援において、事業者による脱炭素経営の取組を促進するとともに、経済的な負担とのバランスにも配慮しながら、より一層、環境と経済の好循環の創出につながるよう、事業内容を検討すること。 ・委託業務における、委託仕様書への脱炭素化に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					・ゼロカーボン北海道実現に向け、森林環境税や森林整備などへの理解促進を図るため、引き続き幅広く道民向けの普及啓発を行うとともに、市町村を総合的に支援する。 ・委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
	1	ー	一般	普及啓発	②		森林計画課		36,284	0								○	④	①	既に可能な範囲において非接触型のオンライン開催を活用する等して対応済。	ー	⑦	①	既に可能な範囲において非接触型のオンライン開催を活用する等して対応済。	○	①	今年度、コロナ等の状況に応じてオンライン形式としたが、活発な議論や意見交換等を行うため、終息後は対面形式の会議に戻す予定。										
	2	ー	一般	施設整備	⑤		森林計画課		41,424	0								○	⑤	①	道庁ロビーの木質化を推進	ー	ー	ー		ー	ー										
	3	ー	一般	委託事業	⑥		森林計画課		220,184	0								○	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	ー	⑦	①	市町村が主体となった森林整備を進めるため、森林情報等のデータの共有(クラウド化)を実施した。	○	①	HOKKAIDO WOODプロモーションを一部オンライン実施						○			
	4	ー	一般	補助事業	⑦		森林計画課		30,500	0								○	⑤	①	道産木材の利用促進により木材への炭素貯蔵を進め、温室効果ガス吸収源対策を実施している。(補助内容が既対応)	ー	ー	ー		ー	ー										
0708		ー	一般	森林整備等支援事業推進費	②	森林整備等支援事業に関する事務の円滑な実施	森林計画課	25,000	32,730	0	0.1	0.0	0.1	33,511		現状維持	引き続き、森林環境譲与税の理解や森林整備を実施する市町村の体制強化及び市町村が行う森林整備等に対する支援する	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	今年度、コロナ等の状況に応じてオンライン形式としたが、活発な議論や意見交換等を行うため、終息後は対面形式の会議に戻す予定。				現状維持						
0709		ー	事務	森林吸収源対策に関する事務	②	「北海道森林吸収源対策推進計画」に基づく森林吸収源対策の推進	森林計画課	0	0	0	0.5	0.0	0.5	3,905		現状維持	「北海道森林吸収源対策推進計画」に基づき取組を進めるとともに、国の森林吸収源対策の動向等に基づき、同計画の見直しを進める。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持						
0710		07011	一般	地域森林計画編成事業費	ー	森林法に基づく地域森林計画の策定並びに策定に必要な森林測量、情報処理、森林資源の把握等の実施	森林計画課	0	61,272	48,925	5.6	1.0	6.6	112,818		現状維持	地域森林計画の策定は、法定事務であり、地域特性に応じた森林整備・保全を図ることからも継続して実施する。														・北海道Society5.0を推進し、農林水産業の持続的な発展を図るため、未来技術を活用した産業興は重要であることから、取組の一層の推進を検討すること。 ・委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					・引き続き森林統合クラウドシステムを活用し地域森林計画の樹立のために必要な森林情報の把握・整備や、それらの情報の市町村との共有化を行う。 ・委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
	1	07011	一般	森林計画調査費 計画策定事業費	③		森林計画課		55,594	43,247								○	④	①	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲で電子化・オンライン化を実施済。	○	⑥⑦	①	市町村が主体となった森林整備を進めるため、森林情報等のデータの共有(クラウド化)を実施した。	○	①	今年度、コロナ等の状況に応じてオンライン形式としたが、活発な議論や意見交換等を行うため、終息後は対面形式の会議に戻す予定。										
	2	07011	一般	森林情報整備推進費 森林資源モニタリング調査費	⑥		森林計画課		5,678	5,678								○	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	○	⑥⑦	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	ー	ー							○	○		
0711		07011	一般	地域森林計画編成事業費(委託化分)	⑥	森林資源モニタリング調査(地域森林計画策定のため、森林の現況を定点調査により把握)	森林計画課	0	3,240	1,620	0.2	0.0	0.2	4,802		現状維持	地域森林計画の策定は、法定事務であり、地域特性に応じた森林整備・保全を図ることからも継続して実施する。	ー	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	ー	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	ー	ー				委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○		委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
0712		07011	一般	森林経営計画認定事業費	②	森林法に基づく、2以上の市町村にわたる民有林に係る森林経営計画の認定審査事務	森林計画課	0	297	297	1.2	0.7	1.9	15,136		現状維持	森林経営計画の認定は、法定事務であり、森林の計画的な整備・保全を図ることからも継続して実施する。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0713		07011	事務	森林地理情報に関する事務	②	測量成果、空中写真等森林計画情報の運用や指導に関する事務	森林計画課	0	0	0	1.7	1.1	2.8	21,868		現状維持	地域森林計画の策定・実行に必要な事務であり、森林の計画的な整備・保全を図ることからも継続して実施する。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持						
0714		07011	事務	森林計画照査に関する事務	②	森林調査簿、森林所有者情報の把握、各種森林計画照査資料の作成及び管理に関わる事務	森林計画課	0	0	0	3.4	1.5	4.9	38,269		現状維持	地域森林計画の策定・実行に必要な事務であり、森林の計画的な整備・保全を図ることからも継続して実施する。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持						
0715		07011	事務	森林計画の作成及び実行管理に関する事務	②	地域森林計画の実行管理、市町村森林整備計画の作成及び実行管理に関する指導に関する事務	森林計画課	0	0	0	1.0	2.8	3.8	29,678		現状維持	地域森林計画及び市町村森林整備計画の策定・実行により、森林の計画的な整備・保全を進めるための継続して実施する。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持						
0716		07011	事務	生物多様性保全に関する事務	②	「生物多様性の保全」に貢献する森林の整備・保全に関する事務	森林計画課	0	0	0	0.6	0.0	0.6	4,686		現状維持	「生物多様性保全の森林」について、モニタリングをしながら適切な管理を進めるとともに、生物多様性の保全を図る森林について、市町村森林整備計画における適切なゾーニングを進める。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持						
0717		07011	一般	森林資源デジタル管理推進対策費	ー	レーザ計測を活用して森林資源情報等をデジタル化し、高精度に把握・分析する取組の支援等に要する経費	森林計画課	0	37,298	0	0.5	0.0	0.5	41,203		現状維持	引き続きレーザ計測により森林を計測し、得られたデータを解析して資源量を把握する必要があるため。														委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
	1	07011	一般	補助金	⑦		森林計画課		17,000									ー	⑤	①	レーザ航測等を活用し森林資源のデジタル化に係る取組を進めることで温室効果ガス吸収源対策を実施している。	ー	⑦	①	市町村が主体となった森林整備を進めるため、森林情報等のデータの共有(クラウド化)を実施した。	ー	ー										
	2	07011	一般	委託費	⑥		森林計画課		20,298									ー	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	ー	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	ー	ー							○	○		
0801		07011	一般	林野火災予防対策事業費	ー	林野火災に関する予防推進体制整備、予防意識普及啓発、予消防資機材の整備に関する事務	森林整備課	0	1,501	283	0.3	3.5	3.8	31,179		現状維持	引き続き、林野火災予防を継続する必要があるため。															現状維持					
	1	07011	一般	予防意識普及啓発事業	①		森林整備課		1,318	100								ー	⑤	①	林野火災の予防により、森林が消失して森林吸収量が減少することと二酸化炭素が排出されることを防ぎ、森林吸収量の確保に貢献している。	ー	ー	ー		ー	ー										
	2	07011	一般	予防推進体制整備事業	②		森林整備課		183	183								ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施										

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart選庁」の取組の推進による選庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	執行体制 うち一般財源	執行体制 本庁	執行体制 出先機関	執行体制 人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
0802		07011	事務	森林整備課総合調整等事務	②	課員の服務、道議会事務、予算、決算等の内部管理事務及び、施策検討、他部課・国有林等との調整、造林事業の推進管理、種苗の需給調整等に関する企画調整事務	森林整備課	0	0	0	6.6	0.0	6.6	51,546		現状維持	引き続き、課内調整に係る事務を継続する必要があるため。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0803		07011	投資的経費A	森林整備事業＜造林事業＞	ー	森林整備を計画的に実施するため、国への予算要望、全体事業計画の作成、事業評価、執行状況管理、事業実績等の整理に関する事務	森林整備課	5,406,000	5,672,841	943,982	3.3	30.0	33.3	5,932,914		現状維持																		現状維持					
0804		07011	一般	豊かな森づくり推進事業費補助金	⑦	ふるさとの山づくり総合計画に基づき計画的に行う森林資源の循環利用を推進するための事業取りまとめ、市町村への補助、執行状況の管理に関する事務	森林整備課	0	682,000	1,000	0.3	1.2	1.5	693,715		現状維持	引き続き、豊かな森づくり推進事業を継続する必要があるため。	○	⑤	①	計画的な植林への補助により、森林の若返りを図り、二酸化炭素をより吸収する活力ある森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献している(補助内容が既対応)	ー	ー	ー		ー	ー					ゼロカーボン北海道実現の観点から、産業支援において、事業者による脱炭素経営の取組を促進するとともに、経済的な負担とのバランスにも配慮しながら、より一層、環境と経済の好循環の創出につながるよう、事業内容を検討すること。	現状維持					ゼロカーボン北海道実現に向け、豊かな森づくりを推進するため、引き続き森林所有者が計画的に実施する植林へ支援する。
0805		07011	事務	造林事業計画の策定、補助金・交付金等に関する事務	②	事業計画の作成・変更、国の補助金・交付金の交付申請・実績報告、返還申請等に関する事務	森林整備課	0	0	0	2.0	2.6	4.6	35,926		現状維持	引き続き、造林事業に係る事務を継続する必要があるため。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0806		07011	一般	林木育種事業費	⑤	遺伝的に優れた種子を確保するための、採種園の改良、維持管理等及び次代検定林の調査に係る事務	森林整備課	0	5,570	5,570	1.1	0.0	1.1	14,161		現状維持	引き続き、林木育種を継続する必要があるため。	ー	⑤	①	成長が早いなどの優良種苗を確保することにより、二酸化炭素をより吸収する森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献。	ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
0807		07011	一般	優良種苗確保事業費	ー	優良な種苗の供給を確保するための普通母樹林整備に係る事務	森林整備課	0	19,557	206	1.4	2.7	4.1	51,578		現状維持	引き続き、優良種苗確保に係る事務を継続する必要があるため。																	現状維持					
	1	07011	一般	母樹林調査等	③		森林整備課		272	206								ー	③	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討	ー	⑥	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討	○	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討						○	○	○	
	2	07011	一般	苗木安定供給推進事業	⑦		森林整備課		19,285	0									⑤	①	苗木生産施設等への補助により、森林の若返りを図り、二酸化炭素をより吸収する活力ある森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献している(補助内容が既対応)	ー	ー	ー		ー	ー										
0809		07011	一般	種子貯蔵管理資金利子補給金	⑧	優良な林業用種子の確保と種苗価格の安定を図るため、林業用種子の貯蔵管理に必要な経費の借入金に対する利子補給に係る事務	森林整備課	0	2,537	2,537	0.2	0.0	0.2	4,099		現状維持	引き続き、林業用種子の貯蔵管理に係る支援を継続する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0810		07011	一般	森林保護事業費	ー	森林病害虫等の早期かつ、徹底的な駆除の実施に係る事務	森林整備課	0	19,011	4,817	1.1	5.0	6.1	66,340		現状維持	引き続き、森林保護を継続する必要があるため。																	現状維持					
	1	07011	一般	森林保護事業費	⑦		森林整備課		18,755	4,689								○	⑤	①	森林病害虫等の防除に係る補助であり、健全な森林を育成し、森林吸収量の確保に貢献している(補助内容が既対応)	ー	ー	ー													
	2	07011	一般	事務費	②		森林整備課		256	128								○	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
0811		07011	事務	森林保険に関する事務	②	森林保険の普及及び国との連絡調整に係る事務	森林整備課	0	0	0	0.0	0.2	0.2	1,562		現状維持	引き続き、森林保険に係る事務を継続する必要があるため。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0812		07011	投資的経費A	森林整備事業＜林道事業＞	ー	森林整備の計画的な実施に必要な林内路網を整備するため、国への予算要望、事業評価、執行状況管理、事業実績等の整理に関する事務	森林整備課	121,500	1,626,836	37,289	1.0	6.6	7.6	1,686,192		現状維持																		現状維持					
0813		07011	投資的経費A	林道単独整備事業費	ー	林業の振興と山村地域の活性化を図るために、公共林道の国庫補助新規採択に向けた新規採択計画路線の選定並びに事業用地確保等の事業効率化を目的とした事前調査を実施する。	森林整備課	0	5,807	5,807	0.3	1.1	1.4	16,741		現状維持																		現状維持					
0814		07011	事務	林道事業計画の策定、補助金・交付金等に関する事務	②	林道事業の路線・地区の全体計画の策定・変更、年度計画の集計等に係る振興局等・林野庁との協議、国の補助金等の交付申請・実績報告等、全国森林計画、地域森林計画の林道計画に係る樹立・変更等に係る事務	森林整備課	0	0	0	1.9	16.3	18.2	142,142		現状維持	引き続き、林道整備に係る事務を継続する必要があるため。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0815		07011	事務	林道の設計積算、技術指導、用地取得業務等に関する事務	②	林道事業に係る設計積算、林野庁が実施する設計協議や設計ヒヤリングに係る技術指導、国・市町村等との調整や情報収集、振興局等が実施する道営林道事業の用地取得・補償事務、及びこれに関連する要綱要領の作成、指導予算の調整等に係る事務	森林整備課	0	0	0	3.4	16.9	20.3	158,543		現状維持	引き続き、林道整備に係る事務を継続する必要があるため。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0816		07011	投資的経費A	林道災害復旧事業費	ー	林道災害の復旧のための林野庁、財務局との調整、予算関係業務、調査報告事務等	森林整備課	403,030	42,951	2,196	0.9	6.9	7.8	103,791		現状維持																		現状維持					
0817		07011	一般	緑資源幹線林道に関すること	⑧	関係市町村と連携し、工事完成部分の維持管理の方法や所管のあり方、工事中止箇所の保全対策等に係る、国・(国研)森林研究・整備機構森林整備センターとの協議・調整	森林整備課	0	126,041	126,041	0.1	0.0	0.1	126,822		現状維持	引き続き、緑資源幹線林道に係る事務を継続する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0818		07011	一般	持続的林業確立対策事業費	ー	地域の需要に応じた低コストで効率的な木材の生産・供給を実現するため、間伐材の安定供給の確保等に必要な路網整備、伐倒・搬出、主伐・再造林・保育の推進について支援する。	森林整備課	27,248	356,225	138	0.2	0.0	0.2	357,787		現状維持	引き続き、効率的な木材生産への支援を継続する必要があるため。															現状維持					
	1	07011	一般	間伐材生産、路網整備、資源高度利用型施業	⑦		森林整備課	27,248	355,949	0								○	⑤	①	間伐や、そのための基盤である路網整備への支援により、健全な森林を育成し、森林吸収量の確保に貢献している(補助内容が既対応)	ー	ー	ー		ー	ー										
	2	07011	一般	指導等事務費	②		森林整備課		276	138								○	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
0819		07011	事務	合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業費	②	TPPによる新たな国際環境の下で、生産性向上等の体質強化を図るための合板・製材工場等の整備、それらに向けて原木を供給するための間伐材の生産及び路網の整備等を一体的に推進する。	森林整備課	0	0	0	0.1	3.1	3.2	25,070		現状維持	引き続き、間伐材の生産及び路網の整備を継続する必要があるため。	○	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み。	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0820		07011	投資的経費A	地方創生道整備推進交付金	ー	地域再生計画の認定を受けて市町村が実施する林道の整備を支援する事務	森林整備課	0	20,575	435	0.1	1.0	1.1	29,010		現状維持																		現状維持					

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart選庁」の取組の推進による選庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制 本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
0821		07011	事務	森林整備等支援事業費	②	市町村主体による森林整備等の円滑な実施を図るため、市町村職員の専門知識の習得のための研修や相談窓口の運営等に係る事務及び市町村の森林整備に必要となる苗木の安定供給に向けた種苗生産者への現地指導	森林整備課	0	0	0	0.6	0.0	0.6	4,686		現状維持	引き続き、市町村及び種苗生産者への支援を継続する必要があるため。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0825		07011	一般	先進的造林技術推進事業費	⑦	地域の実情に応じた低コスト造林モデルの普及、リモートセンシング技術を活用した効率的・省力的な設計・施行管理等の実践的な取組を推進する。	森林整備課	0	16,158	554	0.2	0.0	0.2	17,720		現状維持	引き続き、先進的な造林技術の普及を継続する必要があるため。	ー	⑤	①	低コスト造林モデルの普及やリモートセンシング技術の活用に係る補助であり、健全な森林を育成し、森林吸収量の確保に貢献している(補助内容が既対応済)	○	⑥	①	低コスト造林モデルの普及やリモートセンシング技術の活用に係る補助であり、造林事業の効率化・省力化に貢献している(補助内容が既対応済)	ー	ー				北海道Society5.0を推進し、農林水産業の持続的な発展を図るため、未来技術を活用した産業振興は重要であることから、モデル事業の検証を実施し事業の再構築を検討するなど、取組の一層の推進を検討すること。	現状維持					引き続き、地域の実情に応じた低コスト造林モデルの普及や、リモートセンシング技術を活用した施行管理等の取組を推進する。
0826		07011	事務	胆振東部地震森林再生に関する事務	②	胆振東部地震で被災した森林の再生に向けた実施計画の策定や被災森林所有者との面談、森林復旧にかかる各種調整を実施	森林整備課	0	0	0	0.0	2.0	2.0	15,620		拡充	胆振東部地震による被災森林の再生を加速させるため、森林整備に対する上乗せ補助事業の予算化を検討する必要がある。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				拡充					
0901		07011	事務	治山課総合調整等業務	②	職員の管理・監督、服務・研修、道議会事務、予算・決算等課内の庶務に関する事務	治山課	0	0	0	4.4	0.1	4.5	35,145		現状維持	引き続き、事務の適切な執行を図る必要があるため。	ー	④	①	各種会議、研修の開催にあたり、参集・対面での実施を控え、WEB会議による開催を実施	○	⑥	①	各種会議、研修の開催にあたり、参集・対面での実施を控え、WEB会議による開催を実施	○	①	各種会議、研修の開催にあたり、参集・対面での実施を控え、WEB会議による開催を実施			北海道Society5.0を推進し、農林水産業の持続的な発展を図るため、未来技術を活用した取組の一層の推進を検討すること。	現状維持					各種研修、会議の開催にあたり、Web会議の活用など、対応可能なものから実施方法を見直すなど、取組を推進する。
0902		07011	事務	治山事業の計画に関する事務	②	森林を維持造成し、公益的機能を発揮させるための治山施設や森林の整備 (事業費は治山事業の実施に関する事項に計上)	治山課	0	0	0	4.5	29.3	33.8	263,978		現状維持	引き続き、効率的な治山事業の適切な計画に取り組む必要があるため。	ー	④	①	各種会議、研修の開催にあたり、参集・対面での実施を控え、WEB会議による開催を実施	○	⑥	①	各種会議、研修の開催にあたり、参集・対面での実施を控え、WEB会議による開催を実施	○	①	計画に係る調整や打合せについて、対面での対応を控え、書面やWEB会議での対応を実施。				現状維持					
0903		07011	一般	一般事業事務費(地すべり調査管理費)	⑥	地すべり防止工事後に、施設の機能低下と再滑動の未然防止のため、変動観測等を実施	治山課	0	2,793	2,793	0.1	0.1	0.2	4,355		現状維持	引き続き、地すべり防止工事の効果を観測し、地すべり災害の防止に取り組む必要があるため。	ー	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	ー	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	ー	ー				委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○		委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
0904		07011	投資的経費A	治山事業の実施に関する事務	ー	森林を維持造成し、公益的機能を発揮させるための治山施設や森林の整備	治山課	4,124,900	7,874,237	77,237	3.8	53.3	57.1	8,320,188		現状維持																	現状維持					
0905		07011	投資的経費A	小規模治山事業に関する事務	ー	国庫補助の対象とならない荒廃林地の復旧等を実施	治山課	0	1,606,384	230,384	0.8	11.1	11.9	1,699,323		現状維持																	現状維持					
1001		ー	維持費	維持運営費(森林室)	⑤	総合振興局・振興局森林室の維持運営等に係る事務	森林活用課	0	50,179	50,179	0.4	8.5	8.9	119,688		現状維持	引き続き簡素化・効率化に努め、事務処理方法の改善などに取り組む。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1002		ー	一般	業務用車両購入費	⑤	総合振興局・振興局森林室で使用する車両の更新に要する経費	森林活用課	0	13,135	13,135	0.3	0.8	1.1	21,726		終了	引き続き森林室の車両更新の必要性を踏まえ、効率的な更新に取り組む。	ー	③	②	庁用自動車を次世代自動車へ切り替えるために必要な財源確保が課題。	ー	ー	ー		ー	ー					終了		○			
1003		ー	事務	森林活用課総合調整等業務	②	職員の服務・研修、道議会、施策、予算・決算等課内の庶務に関する事務全般及び管理・監督業務、(総合)振興局森林室における庶務、経理の事務及び管理・監督業務、地域業務(独自施策等による地域特性に応じた森林づくり)、試験研究機関との調整業務	森林活用課	0	0	0	4.7	48.1	52.8	412,368		現状維持	引き続き事務の簡素化を検討しながら、効率的な事務等に取り組む。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1004		ー	事務	非予算事業	②	森林づくりへの企業の参加促進、森と人を育てるコンクール、「北の里山」登録制度、森林の親光資源としての活用促進、緑の少年団の育成等に関する事務	森林活用課	0	0	0	1.3	14.4	15.7	122,617		現状維持	ゼロカーボン北海道の実現のため、他の事務事業とあわせて実施し、道民の自発的な森林づくりを促進することにより、温室効果ガスの吸収源対策に取り組む。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1005		ー	一般	道民との協働の森づくり推進事業費	ー	道民の参加・協力による森林づくりを推進するための森林とのふれあい機会や森林学習プログラムの提供等。森林づくりに関する技術相談への対応や森林情報の提供等。政策路等の維持補修。木育の情報発信。	森林活用課	0	13,335	13,335	0.8	11.7	12.5	110,960		現状維持	引き続き、道民との協働の森づくりを進めるため、道民に対する森林とのふれあい機会の提供や、政策路等の維持補修、木育の情報発信などを実施する。																現状維持					
	1	ー	一般	ふれあいの小径整備	⑤		森林活用課		9,390	9,390								○	⑤	①	森林とふれあう機会の創出等により、道民の自発的な森林づくりを促進し、温室効果ガスの吸収源対策に取り組んでいる。	ー	ー	ー		ー	ー											
	2	ー	一般	木育の情報発信	①		森林活用課		3,945	3,945								ー	④	①	現地対応を除き、開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	現地対応を除き、開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	現地対応を除き、開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み									
1006		ー	一般	「北海道のmokuiku(木育)」推進事業費	①	木育を息の長い道民運動として展開するため、多様な主体との連携等による木育の取組の実施	森林活用課	0	10,290	9,490	0.1	0.2	0.3	12,633		現状維持	北海道森林づくり条例の1つの柱に掲げている木育を息の長い道民運動として展開するため、引き続き多様な主体との連携等により木育の取組を実施する。	○	⑤	①	森林教室や木育イベントの開催を通じて、道民の自発的な森林づくりを促進し、温室効果ガスの吸収源対策に取り組んでいる。	ー	⑥	①	木育活動を一部オンラインで実施するなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	木育活動を一部オンラインで実施するなど、コロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施			ゼロカーボン北海道実現の観点から、様々な分野において環境やエネルギーなどの脱炭素社会の実現に向けた取組を推進する人材育成をより一層促進できるよう、事業内容を検討すること。	現状維持					ゼロカーボン北海道実現に向け、引き続き木育を普及する専門家(木育マイスター)等を育成するとともに、木育マイスターをはじめとした多様な分野との連携による木育を推進する。
1007		ー	一般	オホーツク森林産業振興協会事業費	⑦	同協会が行う地域材利用促進・木育の推進などの事業に対して助成及び協会に対する指導に要する経費	森林活用課	0	7,030	7,030	0.1	0.5	0.6	11,716		現状維持	北海道森林づくり条例の1つの柱に掲げている木育を息の長い道民運動として展開するため、引き続きオホーツク森林産業振興協会の自主的・自立的かつモデル的な取組を促進する。	ー	⑤	①	協会が行う地域材利用促進や木育推進に係る補助事業であり、取組を通じて道民の自発的な森林づくりを促進し、温室効果ガスの吸収源対策に貢献(補助内容が既対応)	ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1008		ー	一般	北海道植樹の日・育樹の日推進事業費	ー	森林づくりの中心的行事である北海道植樹祭や道民森づくりネットワークの集い等の開催を通じ、植樹の日・育樹の日の普及啓発に取り組み、道民との協働による植樹・育樹活動を推進	森林活用課	0	9,740	9,740	1.2	0.4	1.6	22,236		現状維持	道民との協働による植樹・育樹活動を推進するため、引き続き北海道植樹祭や道民森づくりネットワークの集い等を開催する。	○	⑤	①	「北海道植樹祭」や「森づくりの集い」の開催により、道民の自発的な森林づくりを促進し、温室効果ガスの吸収源対策に取り組んでいる。	ー	⑥	①	啓発資材の一部でデジタルサイネージを活用するなど、可能な範囲で電子化を実施。	○	①	パス台数の増及び規模縮小により見直し済。				現状維持					
1009		ー	事務	木育の推進に関する事務	②	「木とふれあい、木に学び、木と生きる」取組である木育の普及啓発等	森林活用課	0	0	0	1.3	4.9	6.2	48,422		現状維持	北海道森林づくり条例の1つの柱に掲げている木育を息の長い道民運動として展開するため、引き続き木育の普及啓発等を実施する。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1010		ー	事務	協働による森林づくりに関する調査事務	②	緑化活動団体調査など	森林活用課	0	0	0	0.1	0.3	0.4	3,124		現状維持	引き続き、協働による森林づくりの推進のため、緑化活動団体に係る調査を実施する。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1011		ー	一般	道立の森維持運営費	ー	レクリエーション、スポーツ、教育、文化など森林の総合利用施設である「道民の森」の運営・管理経費、施設整備や改修等に要する経費。	森林活用課	0	189,687	188,557	1.1	0.2	1.3	199,840		現状維持	道民が森林の機能や役割について理解を深める場として、引き続き道民の森を維持管理する。																現状維持					指定管理者候補者決定基準において、道全体で取り組むべき課題である「脱炭素」及び「デジタル化」について、自主的な取組を促し、実効性を担保するため、必須項目及び加点項目として設定した。

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制 本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
	1	ー	一般	道立の森維持運営費	⑤		森林活用課	0	38,113	38,113								ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー										
	2	ー	一般	道民の森維持運営費【個別】	⑧		森林活用課	0	151,574	150,444								ー	⑤	②	道全体として取り組むべき課題であることから、道の施設の管理者にも取組を促す予定。	ー	⑥	②	道全体として取り組むべき課題であることから、道の施設の管理者にも取組を促す予定。	ー	ー						○	○		
1012		ー	事務	協働による森林づくり	②	・企業が行う道内民有林の整備活動への支援、森林認証制度などに取り組むことにより、道民との協働による森林づくりを進める。	森林活用課	0	0	0	0.7	0.0	0.7	5,467		拡充	ゼロカーボン北海道の実現を目指し、企業等や市町村と連携した森林づくりの推進に向け、企業等に対する森林づくりへの参加働きかけや、フィールドの確保、企業等と森林所有者のマッチングに係る予算の確保が必要なため。	○	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				拡充					
1013		ー	一般	森林・山村多面的機能発揮対策推進費	⑦	国が実施する「森林・山村多面的機能発揮対策」の推進及び活動組織が行う取組への支援	森林活用課	0	12,860	9,212	0.3	0.0	0.3	15,203		終了	道民の自発的な森林づくり活動の促進を図るため、引き続き活動組織や市町村に対し、適切に指導する。	○	⑤	①	国が実施する「森林・山村多面的機能発揮対策」を推進し、道民の自発的な森林づくり活動を促進することにより、温室効果ガスの吸収源対策に取り組んでいる。	ー	ー	ー		ー	ー						終了					
1014		ー	義務費	普及指導費(義務費)	ー	林業普及指導員の巡回指導旅費及び普及指導活動を実施するために必要な経費等	森林活用課	0	3,420	3,420	0.3	73.2	73.5	577,455		現状維持	引き続き、森林所有者等に対して効率的・効果的な林業普及指導活動に努める。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1015		ー	維持費	普及指導費	②	林業普及指導事業の実施に係る計画、調整、情報収集、普及指導員の指導等	森林活用課	0	5,932	2,966	6.7	0.0	6.7	58,259		現状維持	引き続き、林業普及指導事業の効率的・効果的な事務の執行に努める。	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1016		ー	維持費	林業普及高度化事業費(庁舎維持費)	⑤	林業普及指導事業用車両の維持・管理に係る経費	森林活用課	0	322	322	0.1	0.0	0.1	1,103		現状維持	引き続き、林業普及指導用車両の適切な維持・管理に努める。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1017		ー	一般	林業後継者育成事業費	⑦	模範的な林業経営を推進する林業後継者を確保するため、技術・知識の向上を図るとともに、林業研究活動や女性林業グループ等の活動支援	森林活用課	0	801	801	0.1	0.2	0.3	3,144		現状維持	林業後継車の育成・確保は普及指導活動の基本的な業務と位置づけており、地域を担う林業後継者を育成するために必要な事業であり、引き続き効率的な事務執行に努める。	ー	⑤	①	林業活動に対する補助事業であり、その活動が吸収源対策に資する取組(補助内容が既対応)	ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1018		ー	一般	林業普及活動高度化事業費(継続事業費)	②	林業普及指導員の指導能力のスキルアップを図るための研修	森林活用課	0	180	180	0.3	2.9	3.2	25,172		現状維持	引き続き、林業普及指導員の指導力のスキルアップを図るため、効率的な事務執行に努めるとともに、市町村森林整備計画の策定支援など、市町村を技術面から指導・支援する人材として、国が実施する研修等に参加しフォレスターの育成・確保に努める。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1019		ー	事務	森林整備等支援事業費	①	森林環境税に係る普及啓発資材の作成、道漁連と市町村の連携による森林づくり活動への支援等	森林活用課	0	0	0	0.6	0.2	0.8	6,248		現状維持	森林整備や森林環境税の意義等に関する道民の理解促進のため、引き続き、税に係る普及啓発資材の作成や、道漁連と市町村が連携した森林づくり活動への支援に努める。	○	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1020		ー	一般	森林施業プランナー育成対策事業費	②	複数の森林所有者に対し森林施業を提案・集約化し森林経営計画に基づく適確な森林施業を実践する森林施業プランナーの育成を図る	森林活用課	0	661	0	0.1	0.1	0.2	2,223		現状維持	持続可能な森林・林業経営の実現に向け、引き続き、森林施業を提案・集約化し、森林経営計画に基づく適確な森林施業を実践する森林施業プランナーの育成に努める。	ー	④	①	研修会の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	研修会の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施	○	①	研修会の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1021		ー	一般	森林活用型ワーケーション推進事業費	ー	ライフスタイルやビジネススタイルの変化に対応し、山村振興や協働による森林づくりへの道民理解を促進するため、森林を活用したワーケーションを推進する	森林活用課	0	18,585	0	0.4	0.1	0.5	22,490		終了	当事業は新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金により単年度事業として実施しているため。																終了					
	1	ー	一般	検討会議、受け入れ環境整備	⑥		森林活用課	0	18,014	0								○	ー	ー	R3年度で終了	ー	ー	ー		ー	ー										
	2	ー	一般	打合せ旅費等	②		森林活用課	0	571	0								ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
1101		07011	事務	道有林課総合調整等業務	②	組織、業務管理、服務、給与、予算、決算、契約等の事務	道有林課	0	0	0	2.5	31.3	33.8	263,978		現状維持	引き続き、道有林課総合調整等業務を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1102		07011	投資的経費A	公共事業費	ー	造林、林道改良等に係る公共事業費	道有林課	1,758,500	1,272,963	763	1.2	19.5	20.7	1,434,630		現状維持																	現状維持					
1103		07011	一般	緑資源基幹林道事業費賦課金	⑧	緑資源基幹林道開設事業費に係る法定受益者賦課金	道有林課	0	2,701	2,701	0.0	0.0	0.0	2,701		現状維持	法定受益者賦課金事務のため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1104		07011	維持費	森林管理費(一般施策)	⑤	林野管理施設維持管理、森林巡視等に関する事務	道有林課	0	3,215	3,215	1.6	11.5	13.1	105,526		現状維持	引き続き、林野管理施設維持管理及び森林巡視等に関する事務を継続する必要があるため	ー	⑤	①	森林の適正な管理により二酸化炭素をより吸収する森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献。	ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1105		07011	維持費	森林管理費(維持管理費)	⑤	林野管理施設維持管理、森林巡視等に関する事務	道有林課	0	37,991	37,991	0.8	1.3	2.1	54,392		現状維持	引き続き、林野管理施設維持管理及び森林巡視等に関する事務を継続する必要があるため	ー	⑤	①	森林の適正な管理により二酸化炭素をより吸収する森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献。	ー	ー	ー		ー	ー						現状維持					
1106		07011	事務	計画策定、推進、照査に関する事務	②	道有林基本計画、他施策との調整、資源管理などの事務	道有林課	0	0	0	2.1	19.9	22.0	171,820		現状維持	引き続き、道有林基本計画などの事務を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1107		07011	事務	道有林野の管理に関する事務	②	道有林野管理に関する要領等の調整	道有林課	0	0	0	1.2	0.0	1.2	9,372		現状維持	引き続き、道有林野管理に関する事務を継続する必要があるため	ー	④	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲においての対応を検討。	ー	⑥	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲での対応を検討	○	②	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを検討。			会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○	○	ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、会議等においてオンラインやタブレットを活用する。
1108		07011	事務	道有林野の整備に関する事務	②	造林、路網などの企画、調整、指導等の事務	道有林課	0	0	0	2.0	0.0	2.0	15,620		現状維持	引き続き、道有林野の整備に関する事務を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1109		07011	事務	保安林に関する事務	②	道有林の保安林機能増進のための整備及び調整に関する事務	道有林課	0	0	0	0.2	16.0	16.2	126,522		現状維持	引き続き、保安林機能増進のための整備などを継続する必要があるため	ー	④	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲においての対応を検討。	ー	⑥	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲での対応を検討	○	②	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを検討。			会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○	○	ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、会議等においてオンラインやタブレットを活用する。
1110		07011	事務	治山事業に関する事務	②	道有林野の山地災害防止、災害復旧など治山事業に関する事務	道有林課	0	0	0	0.0	30.9	30.9	241,329		現状維持	引き続き、保安林に関する事務を継続する必要があるため	ー	④	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲においての対応を検討。	ー	⑥	②	会議の開催方法をWeb開催にするなど、可能な範囲での対応を検討	○	②	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを検討。			会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○	○	ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、会議等においてオンラインやタブレットを活用する。

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart選庁」の取組の推進による選庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	執行体制 うち一般財源	執行体制 本庁	執行体制 出先機関	執行体制 人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価意見	ACTION結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
1111		07011	事務	訴訟に関する事務	②	道有林野の森林整備に関して道が被告となる裁判に関する事務	道有林課	0	0	0	0.5	0.0	0.5	3,905		現状維持	道有林野の森林整備に関して道が被告となる裁判に関する事務であるため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
1112		07011	事務	産物の利用に関する事務	②	産物の利用に関する企画、調整、指導、調査等の事務	道有林課	0	0	0	0.9	14.1	15.0	117,150		現状維持	引き続き、道有林で産出された木材の利用を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1113		07011	事務	その他地域業務(総合振興局(振興局)森林室における独自施策等による取組	②	総合振興局(振興局)森林室における独自施策等による取組を継続する必要があるため	道有林課	0	0	0	0.0	2.6	2.6	20,306		現状維持	引き続き、総合振興局森林室における独自施策等による取組を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1114		07011	維持費	道有林管理諸費(維持管理費)	⑤	公有林管理及び事業実施に関する連絡調整経費	道有林課	0	5,267	5,267	0.1	0.1	0.2	6,829		現状維持	引き続き、公有林野管理などに関する維持を継続する必要があるため	ー	⑤	①	森林の適正な管理により二酸化炭素をより吸収する森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献。	ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
1115		07011	一般	造林単独事業費	⑤	国庫補助事業の採択とならない森林整備等に係る経費	道有林課	0	1,356,015	32	0.6	4.9	5.5	1,398,970		現状維持	引き続き、森林整備事業を継続する必要があるため	ー	⑤	①	森林整備の実施により、健全な森林を育成し、森林吸収量の確保に貢献している。	ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
1116		07011	一般	林道維持管理事業費	ー	国庫補助事業の採択とならない林道災害復旧に係る経費	道有林課	0	44,134	44,134	0.2	3.4	3.6	72,250		現状維持	引き続き、林道維持管理事業を継続する必要があるため															現状維持					
	1	07011	一般	計画・設計打合せ	②		道有林課		798	798								ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
	2	07011	一般	林道維持管理	⑤		道有林課		43,336	43,336								ー	⑤	①	森林の適正な管理により二酸化炭素をより吸収する森林づくりを進め、森林吸収量の確保に貢献。	ー	ー	ー		ー	ー										
1117		07011	一般	森林整備諸費	②	森林の整備に付随する立木調査等の業務	道有林課	0	84,055	84,055	0.5	1.5	2.0	99,675		現状維持	引き続き、森林整備に付随する調査等を継続する必要があるため														委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
	1	07011	一般	打合せ等	②		道有林課		1,972	1,972								ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施									
	2	07011	一般	現地調査	③		道有林課		9,536	9,536								ー	④	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討	ー	⑥	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討	○	②	現地確認が必要なものを除き、可能な範囲での電子化・オンライン化を検討					○	○	○	
	3	07011	一般	現地調査(委託)	⑥		道有林課		72,547	72,547								ー	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	ー	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	ー	ー						○	○		
1118		07011	一般	森林整備諸費(委託化分)	⑥	森林の整備に付随する天然林調査等の業務	道有林課	0	12,527	12,527	0.1	12.8	12.9	113,276		現状維持	引き続き、森林整備に付随する調査等を継続する必要があるため	ー	⑤	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減、吸収等に資する取組を促す項目の付記を検討	ー	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	ー	ー				委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○		委託業務において、委託仕様書へ脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記を検討する。
1119		07011	一般	森林吸収エコビジネス推進事業費	①	森林の整備に付随するカーボン・オフセットの取組に関する事務	道有林課	0	800	800	0.3	0.0	0.3	3,143		現状維持	引き続き、カーボンオフセットの取組を継続する必要があるため	○	⑤	①	カーボンオフセットの取組を実施しているほか、電子による資料配付やオンライン会議の実施を通じて環境への負荷低減が図られているため	ー	⑥	①	オンライン会議の実施を通じて環境への負荷低減が図られているため	○	①	オンライン会議の実施を通じて環境への負荷低減が図られているため				ゼロカーボン北海道実現の観点から、産業支援において、事業者による脱炭素経営の取組を促進するとともに、経済的な負担とのバランスにも配慮しながら、より一層、環境と経済の好循環の創出につながるよう、事業内容を検討すること。	現状維持					ゼロカーボン北海道実現に向け、適切に管理された森林の価値向上を図るため、引き続き道有林で取得したオフセット・クレジットを活用し、道内外の企業に対して販売活動を展開する。
1120		07011	事務	持続的林業確立対策事業費(路網整備)	②	間伐の実施や間伐材の搬出に必要な路網の整備に係る経費	道有林課	0	0	0	0.1	0.3	0.4	3,124		現状維持	引き続き、間伐材の搬出に必要な路網整備を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1121		07011	事務	合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業費(路網整備)	②	間伐材等の生産のための伐倒・集材等に必要な路網の整備に係る経費	道有林課	0	0	0	0.2	3.9	4.1	32,021		現状維持	引き続き、伐倒・集材等に必要な路網の整備を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み。	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1122		07011	事務	胆振東部地震災害復旧に関する事務	②	胆振東部地震被災箇所の復旧に関する事務	道有林課	0	0	0	0.6	0.8	1.4	10,934		現状維持	引き続き、胆振東部地震被災箇所の復旧を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1123		07011	事務	森林整備費(森林認証による地域づくり推進事業費)	②	道有林における森林認証の更新に要する経費	道有林課	0	0	0	0.2	1.6	1.8	14,058		現状維持	引き続き、道有林における森林認証を継続する必要があるため	ー	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	ー	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
1201		ー	事務	全国育樹祭推進室総合調整等業務	②	・職員の服務・研修、道議会事務、施策、文書事務、予算・決算等室内の庶務に関する事務全般 ・全国育樹祭開催に係る企画・立案に関する事務	全国育樹祭推進室	0	0	0	6.0	0.0	6.0	46,860		終了	令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了	ー	④	①	・すでにオンラインでの打合せや啓発資材の電子化により対策を図った ・令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了	ー	⑥⑦	①	・すでにオンラインでの打合せや啓発資材の電子化により対策を図った ・令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了	○	①	・すでに、コロナ対策を盛り込み実施内容見直し済 ・令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了				終了					
1202		ー	一般	全国育樹祭開催事業費	②	・第44回全国育樹祭に関する各種行事の開催や関係機関との連絡調整、会場整備等に係る経費	全国育樹祭推進室	0	319,034	248,058	4.0	0.0	4.0	350,274		終了	令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了	ー	④	①	・すでにオンラインでの打合せや啓発資材の電子化により対策を図った ・令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了	ー	⑥⑦	①	・すでにオンラインでの打合せや啓発資材の電子化により対策を図った ・令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了	○	①	・すでに、コロナ対策を盛り込み実施内容見直し済 ・令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了				終了					
1203		ー	事務	全国育樹祭の行啓等に関する事務	②	・全国育樹祭に伴う地方事情御視察等の対応に関する行啓等(お成り)本部の運営、及び関係機関との連絡調整等の事務	全国育樹祭推進室	0	0	0	2.0	1.0	3.0	23,430		終了	令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了	ー	④	①	・すでにオンラインでの打合せや啓発資材の電子化により対策を図った ・令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了	ー	⑥⑦	①	・すでにオンラインでの打合せや啓発資材の電子化により対策を図った ・令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了	○	①	・すでに、コロナ対策を盛り込み実施内容見直し済 ・令和3年10月の第44回全国育樹祭開催により令和3年度で事業が終了				終了					
計								13,548,745	26,710,174	2,729,017	136.4	594.3	730.7																								

■令和４年度　新規事業

業務用車両購入費、森林・山村多面的機能発揮対策推進費